

教 科	地理歴史科	科 目	日本史 B
履修学年	2年	履修規定・週時間	4単位
教科書	詳説 日本史 B (山川出版社)	副教材	詳説日本史図録 (山川出版社)

1. 教科・科目の目標

目標はまさに「温故知新」である。現代社会が成り立っているのは先人たちの努力の賜物であることを、ついつい現代に生きるわれわれは忘れてしまいがちであるし、気づきもしないことがある。そこで、この日本の地に生きていた先人たちの様子を学習することによって、今、われわれが生きている社会はどのような変遷をたどり作られたものなのかを再考する。

2. 学習内容

2年次は、主に近現代以前を学習する。また、日本史といえど、世界史との関係や世界の中での日本を意識させるとともに自国民としての日本特有の考え・美意識などを学ぶ。

※飛鳥時代以降の文化については、日本史演習で行う。

3. 学習方法

①授業

プリント学習。重要語句を板書し、生徒がカッコ内に書き込む形式で行う。また、教科書を音読させ、その部分にラインを引かす。

史料問題。

②家庭学習

授業プリント裏面に問題を載せている。

③その他

日本史に関するテレビ番組が多い。フィクションが付け加えられていることも多いが、興味を持つ点では有効なので取り入れていきたい。

4. 宿題

授業プリント裏面に問題を載せている。

5. その他

歴史は「History」であり、そこには「story」（物語）が隠されている。歴史上の人物は、物語の登場人物たちであり、歴史上の事件は突発的にそのときに起きたわけではなく、前置きがあって繋がってくる。そのつながりが見え、歴史の流れが見えるように展開をする。また、「暗記」にとらわれることなく、いろいろ考えさせられるような授業展開を目指す。